

令和4年度（令和3年度事業対象）
教育委員会事務点検評価報告書

令和4年11月

久慈市教育委員会

— 目 次 —

I 点検・評価制度の概要

1 根拠	1
2 目的	1
3 対象事業	1
4 点検・評価	1

II 点検・評価の結果

1 学校教育の充実	3
1) 生きる力の育成	
2) 国際理解教育の充実	
3) 特別支援教育の充実	
4) 情報教育の充実	
5) 学習環境の充実	
6) 学校施設の充実	
7) 学校給食の充実	
2 生涯学習の充実	15
1) 生涯学習機会の充実	
2) 文化施設の連携と芸術文化活動の充実	
3) 図書館機能の充実	
4) 地域の歴史と文化の継承と発信	
3 生涯スポーツの振興	23
1) 生涯スポーツの充実	
2) 体育施設の有効活用	
3) 柔道のまちづくりの推進	

III 外部点検・評価

1 外部評価委員会の構成	28
2 評価結果	28

I 点検・評価制度の概要

1 根拠

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）」第26条において、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表すること、また、点検・評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされており、本報告書はこの規定に基づき作成したものです。

2 目的

教育委員会は、首長から独立した立場で、地域の学校教育、社会教育等に関する事務を担当する行政機関として、すべての都道府県及び市町村に設置されている行政委員会です。その役割は、専門的な行政官で構成される事務局を、複数の委員による合議により、指揮監督し、中立的な意思決定を行うものとされています。

こうした中、事務事業の点検・評価は、教育委員会が、教育長以下の事務局を含む広い意味での教育に関する事務の管理及び執行状況を点検・評価し、今後の教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくことを目的としています。

3 対象事業

点検・評価の対象事業は令和3年度の事業です。

対象範囲は、学校での学習指導・生徒指導に関することや社会教育に関することなど、地教行法第21条で「教育委員会の職務権限」として規定されている事務をはじめ、市長の補助執行として行っている事務を含む、本委員会が所管する事務事業です。

4 点検・評価

点検・評価は、全庁的に毎年実施している「行政評価」により、久慈市総合計画に位置づけられた施策を対象に担当部局において「実施状況報告書」を作成し、部長以上職員で構成する市政戦略会議で総合評価を行うとともに、その内容について

外部評価委員会による点検・評価を行い、教育委員会議の審議を経て決定したものです。

なお、点検・評価の結果については、久慈市総合計画の基本方針「基礎戦略2 総合力豊かな人材を育てるまちづくり」の主要施策ごとに掲載しました。

II 点検・評価の結果

1 学校教育の充実

1) 生きる力の育成

【令和3年度の取組】

(1) 総合学習推進事業費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

「知・徳・体」の調和のとれた児童・生徒の育成を目指し、学び考える力、豊かな心、健やかな体を育み、社会人として必要な総合力「生きる力」の育成に取り組みました。

本事業では、小・中学校において「総合的な学習の時間」として、多様な体験活動を主とした学習を展開しました。

《事業内容》

- ・ 総合的な学習の時間に係る経費の支援
小学校…農作物の栽培、そば打ち体験、久慈城跡見学など
中学校…宿泊研修やキャリア教育職場体験など

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,340,000	1,149,688	0	0	0	1,149,688

(2) 小・中学校音楽発表会実施事業費〔10款1項5目〕

久慈市立小・中学校児童・生徒が一堂に会する音楽発表会をアンバーホールで実施しました。音楽発表・鑑賞を通し、児童・生徒の豊かな表現力や音楽性を高める機会とし、学校間の交流や保護者等へ教育活動の理解を深めました。

《事業内容》

- ・ 小学校の部 令和3年11月10日開催（417人参加）
- ・ 中学校の部 令和3年11月8日開催（430人参加）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
918,000	791,966	0	0	0	791,966

(3) 教育研究所運営費〔10款1項5目〕

教育に関する専門的かつ技術的事項の調査研究を行いました。研究とその成果の普及により教員の資質向上を図り、児童・生徒の適切な指導に寄与しました。

《事業内容》

- ・ 研究委員会設置
- ・ 教育研究所相談員による児童・生徒・保護者向け教育相談
- ・ 教研式標準学力検査（CRT）の実施

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
7,160,000	6,827,372	0	0	0	6,827,372

(4) 中学校文化・体育大会参加補助金〔10款3項1目〕

文化活動を通じて生徒の感性の健全育成、体育活動を通じて生徒の心身の健全育成を図りました。

また、文化・体育大会の県大会、東北並びに全国大会の出場に要する経費に対する補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 文化部門（県大会4件185人、東北大会1件40人、全国大会1件39人） 849,146円
- ・ 体育部門（県大会7件387人、東北大会2件12人、全国大会1件3人） 2,229,517円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
5,714,000	3,078,663	0	0	0	3,078,663

【施策の評価】

総合的な学習の時間では地域や企業の方々からの協力をいただきながら活動を行いました。今後も児童・生徒の活動の幅や視野を広げるため事業を継続していきます。

市内小・中学校音楽発表会は日頃の音楽活動の成果を発表し合い、他校の発表の鑑賞を通して豊かな表現力や音楽性を高める機会となりました。

CRT（教研式標準学力検査）の結果によると学習状況が良好な児童・生徒の割合は小学生（3～6年生）が87.4%、中学生（1～2年生）では75.8%となりました。指導主事学校訪問事業により、市内各小・中学校を訪問し、各校が立案し実施している「確かな学力育成プラン」の進捗状況の把握と指導に努めます。

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
学習状況が良好な児童生徒の割合(小学校) ※CRT: 評定2以上の子どもの割合	86.3	目標	86.0	86.0	86.0	87.0	87.0
		実績	87.4				
		達成率	102%				
学習状況が良好な児童生徒の割合(中学校) ※CRT: 評定3以上の子どもの割合	65.1	目標	67.0	68.0	69.0	70.0	70.0
		実績	75.8				
		達成率	113%				
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(小学校) ※全国調査	70.1	目標	73.0	73.0	75.0	75.0	77.0
		実績	68.6				
		達成率	94%				
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(中学校) ※全国調査	66.4	目標	69.0	69.0	71.0	71.0	73.0
		実績	77.7				
		達成率	113%				
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(小学校) ※県体力・運動能力調査: A、B、Cの児童生徒	77.6	目標	78.0	79.0	80.0	81.0	81.0
		実績	73.9				
		達成率	95%				
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(中学校) ※県体力・運動能力調査: A、B、Cの児童生徒	80.7	目標	81.0	82.0	82.0	82.0	82.0
		実績	82.2				
		達成率	101%				

2)	国際理解教育の充実
----	-----------

【令和3年度の取組】

(1) 中高生海外派遣事業費〔10款1項2目〕

国際化社会の中で、広い視野で総合的に考えることができるグローバル人材の育成と、国際理解教育を充実させるための外国語教育の充実が求められています。市内の中高生を海外に派遣し、直接、外国の生活や文化などの一端に触れる機会を提供することで、国際感覚を豊かにし、グローバル社会に適応した知識や能力の伸長を図ります。

新型コロナウイルス感染症の影響により海外派遣は中止しましたが、外国語に触れる機会の確保のため代替研修事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 中高生海外派遣推進委員会実施（海外派遣の中止と代替研修事業の提案）
- ・ 代替研修事業「久慈市English Camp」実施（参加者5人）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
65,000	26,000	0	0	0	26,000

(2) 外国語指導助手招へい事業費〔10款3項1目〕

国際化社会の中で、広い視野で総合的に考えることができるグローバル人材の育成のため、ネイティブスピーカーとして外国語指導助手（ALT）による生きた外国語や異文化に直接触れる機会が重要となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた配置ができない期間がありましたが、JETプログラムの活用や姉妹都市から外国語指導助手を招へいし、市内の小・中学校での国際理解教育・外国語教育の充実に努めました。

《事業内容》

- ・ 外国青年招致（姉妹都市フランクリン市から1人、JETプログラムから2人）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
12,242,603	9,479,655	0	0	0	9,479,655

【施策の評価】

中高生海外派遣事業については、コロナ禍であり海外派遣は中止しましたが、代替研修事業を実施し、外国語に触れる機会を確保しました。また、外国語指導助手（ALT）の派遣により、小・中学校における国際理解教育・外国語教育の充実が図られています。

岩手県学習定着度状況調査の結果によると、外国語に対する興味・関心がある児童・生徒の割合が、目標値を上回りました。今後さらに充実を図り、目標達成に努めます。

【指標の状況(詳細)】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
中高生海外派遣事業派遣者数(人)◆	8	目標	10	10	10	10	10
		実績	未実施				
		達成率	-				
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(小学校)※県学調	67.0	目標	68.0	68.0	70.0	70.0	72.0
		実績	70.1				
		達成率	103%				
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(中学校)※県学調	51.0	目標	53.0	53.0	55.0	55.0	57.0
		実績	68.0				
		達成率	128%				

3)	特別支援教育の充実
----	-----------

【令和3年度の取組】

(1) くじかがやきプラン事業費〔10款1項2目〕

特別な支援を要する（注意欠陥多動性ADHD等の軽度発達障がい、知的障がい等）児童・生徒が通常学級に在籍している学校に対して、特別支援教育支援員を配置し、授業や日常生活の支援を行いました。

《事業内容》

- ・ 支援員配置校 小学校（12校18人）、中学校（5校6人）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
38,996,000	38,873,400	0	0	0	38,873,400

(2) 就学支援委員会経費〔10款1項2目〕

障がいのある児童・生徒の適切な教育を図るため教育委員会の諮問機関として就学支援委員会を設置しています。児童・生徒のよりよい学校生活と将来の自立を見通した就学支援を行いました。

（令和4年度から教育支援委員会に名称変更）

《事業内容》

- ・ 就学支援個別検査・調査員会議の実施
- ・ 就学支援コーディネーター、就学支援調査員の配置
- ・ 保育園等訪問、スキルアップ講演会、スキルアップ研修会、久慈市就学支援チームミーティングの実施

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,401,000	6,115,084	0	0	0	6,115,084

(3) 学校適応指導事業費〔10款1項5目〕

不登校等様々な課題に応じた子どもの受け入れ、指導、相談、学校復帰の支援、状況把握及び関係機関とのネットワークを活用した支援を実施しました。

《事業内容》

- ・ 適応指導教室あすなろ塾の開設（指導員2人配置、9人通塾）
- ・ 心理検査等の実施（小学5年生及び中学2年生対象）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,276,000	2,128,315	0	0	0	2,128,315

【施策の評価】

就学支援コーディネーターを中心とした就学前の支援及び就学後のくじかがやきプラン特別支援教育支援員の配置により、児童・生徒への目の行き届いた支援・指導が可能となっているため、今後も継続します。

「あすなる塾」は、学校不適應の児童・生徒の受け入れ先の選択として貴重な場です。学校復帰を目指し、様々な支援を行います。

4)	情報教育の充実
----	---------

【令和3年度の取組】

(1) 情報処理教育振興事業費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

「GIGAスクール構想の実現」に向けた学校ICT環境の整備と適正な管理運用を行うとともに、情報化社会に主体的に対応するため、情報モラル教育の充実を図りました。

《事業内容》

- ・ 学習用端末及び校内ネットワーク機器等保守管理業務（業務委託等）
- ・ 学習系ネットワークの円滑化
- ・ 校務用端末機器及び教育システム等の設置（リース）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
122,922,000	116,708,462	6,993,000	0	0	109,715,462

(2) 地域活性化起業人事業費〔2款1項6目〕

地域活性化起業人制度（企業人材派遣制度）により、小・中学校の情報通信技術支援員（ICT支援員）を1人配置し、GIGAスクール構想実現のため、ICT活用にかかる様々な支援業務を実施しました。

《事業内容》

- ・ ICT機器活用にかかる授業支援、学校訪問
- ・ 学校訪問型集団研修10回、集団研修1回実施

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,314,000	4,180,196	0	0	0	4,180,196

【施策の評価】

学習系ネットワークの円滑化事業により、児童・生徒が、より快適な通信環境でICT機器を活用しています。また、ICT機器を活用した授業や研修会等により、児童・生徒と教職員、保護者の情報教育に関する意識は高まっています。情報モラルについては、各校において研修や指導を行い、児童・生徒だけでなく、保護者とも連携した情報モラル教育の充実に取り組みました。

また、ICT支援員を配置し、教員に対して授業支援等を行ったことにより、指導力の向上が図られています。今後も継続して支援を充実させ、ICT機器を活用した学習活動を推進します。

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
児童生徒のICT活用を指導 することができる教員の割合 ※学校における教育の情報 化の実態等に関する調査C1 ～C3	70.1	目標	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0
		実績	81.9				
		達成率	102%				

5)	学習環境の充実
----	---------

【令和3年度の取組】

(1) 遠距離通学支援事業費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕

学校の統廃合により遠距離通学となった児童・生徒に対し、各地区及び学校に応じたスクールバス・タクシー運行などの通学支援を行い、安全な通学手段を確保しました。

《事業内容》

- ・ スクールバスの直営運行（山形地区5路線、山根地区2路線）
- ・ スクールタクシーの委託運行（10路線）
- ・ 市民バス利用者への乗車券交付

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
54,062,784	46,923,328	0	0	0	46,923,328

(2) 要保護及び準要保護児童生徒援助費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

経済的な理由によって就学困難な児童・生徒の家庭に対し、就学援助費を支給しました。

《事業内容》

- ・ 対象者数：児童345人、生徒174人
うち、東日本大震災の被災児童1人、生徒1人
- ・ 支給回数：年3回（7・12・3月）
- ・ 支給費目：13費目（学用品費・通学用品費・新入学児童生徒学用品費
校外活動費・修学旅行費・通学費・体育実技用具費・PTA会費・生徒会費
クラブ活動費・卒業アルバム代等・給食費・医療費）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
52,575,000	44,328,021	264,127	0	0	44,063,894

【施策の評価】

児童・生徒の減少に伴って送迎人数は減少傾向にありますが、引き続き各地区及び学校の状況に応じた通学支援を推進していきます。

経済的な理由によって就学困難な児童・生徒数の実支給者数を前年度と比較すると、52人の減少であります。新入学児童生徒学用品費の単価が上がったことなどにより、支給金額では3,001千円の増加となりました。

このうち、東日本大震災被災分の児童・生徒数は、前年度より2人の減少であり、金額では61千円減少しました。

今後も支給費目の単価の見直しなど、援助事業の充実を図ります。

6)	学校施設の充実
----	---------

【令和3年度の取組】

(1) 学校維持補修経費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕

児童・生徒に快適な教育環境を提供するため、学校施設の維持修繕及び改修等の工事を行いました。

《事業内容》

- ・ 維持修繕（小学校87件、中学校88件）
- ・ 改修工事等（13件）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
110,585,915	107,084,135	0	47,600,000	0	59,484,135

(2) 学校空調設備整備事業費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕

児童・生徒への快適な教育環境の提供を目的に、久慈地区小・中学校へのエアコン設置を進めるため、設計を行いました。

《事業内容》

- ・ エアコン設置設計業務委託（小学校11校、中学校7校）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
12,485,000	11,220,000	0	0	0	11,220,000

【施策の評価】

学校施設については、平成26年度に耐震化率100%を達成し、平成28年度に水洗化率100%を達成しました。また、平成28年度から受変電設備を計画的に更新しているほか、エアコンにつきましては、令和2年度に山形地区小・中学校への設置を完了し、現在、久慈地区への設置に向けて事業を進めているところであり、令和3年度に設計等を行いました。

久慈湊小学校の移転改築事業につきましては、令和4年3月に公表された岩手県の津波浸水想定を参考に、移転候補地の安全対策の検討を行い、令和8年4月の開校を目指して事業を進めます。

今後も、小中学校の適正配置に関する基本方針等との整合性を保ちながら、学校施設の適切な維持管理を図り、計画的な整備を進めます。

7)	学校給食の充実
----	---------

【令和3年度の取組】

(1) 学校給食センター運営管理費〔10款5項3目〕

児童・生徒の心身の健全な発達を図るため、児童・生徒及び教職員等約2,900人に対し、安心・安全な給食を提供しました。

正しい食習慣と知識を身につけさせ、また、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めるため、食に関する指導や地場産品の活用、郷土食の提供等を行いました。

施設設備の適切な保守管理及び修繕等により、衛生管理体制の保持と円滑な給食業務の推進を図りました。

《事業内容》

- ・ 学校給食の提供（久慈地区 458,684食、山形地区 30,763食）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
353,577,000	340,865,634	0	0	140,108,633	200,757,001

【施策の評価】

家庭環境の多様化等により学校給食の重要性が高まっており、今後も、安心・安全な学校給食の提供を行います。

栄養教諭による食に関する指導を小・中学校合わせて108回実施し、また、郷土食、行事食等を提供することにより、正しい食習慣を学び、食文化や産業についての関心や理解を深め、食に関わる人々や食物への感謝の気持ちの育成に努めました。

食材の購入については、主食の米は久慈市産米を、牛乳は「おおのゆめ牛乳」により久慈地域産を使用し、その他の海産物・野菜類等の地域の産物についても、食材の旬や生産時期に応じて地場産品の活用を努め、地域産食材を3割程度使用しました。

2 生涯学習の充実

1) 生涯学習機会の充実

【令和3年度の取組】

(1) 学校・家庭・地域の連携協力推進事業費〔10款4項1目〕

地域全体で子どもを育む環境を充実するため、家庭教育支援基盤形成事業、放課後子ども教室事業、学校支援地域本部事業の3事業を実施しました。

家庭教育支援基盤形成事業においては、子どもとその保護者を対象に、子どもたちの発達段階に応じた学習機会を提供しました。

また、各市民センターを拠点に実施した放課後子ども教室では、地域の住民がサポーターや指導者等として参画し、子どもたちの活動の見守りや支援を行いました。

学校支援地域本部事業では、学校と地域の連携協働体制を構築するため、地域のボランティアの協力を得て、学校における教育活動を支援する取組を実施しました。

《事業内容》

- ・ 家庭教育支援基盤形成事業（育児講座1回、学童期子育て講座7校、思春期子育て講座6校 参加人数658人）
- ・ 放課後子ども教室事業（8市民センター、203回実施、参加者延べ4,433人）
- ・ 学校支援地域本部事業（小中学校17校、1,273回実施、ボランティア延べ5,453人）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
6,910,503	6,910,133	4,596,000	0	0	2,314,133

(2) 生涯学習推進事業費〔10款4項1目〕

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を目指すとともに、市民の社会教育活動を促進するために、学習プログラムの提供やボランティアバンク等の講師派遣事業を実施しました。

なお、市民の学習発表の場である「生涯学習のつどい」は新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から中止しました。

《事業内容》

- ・ まちづくり直送便（市職員講師派遣事業）
派遣件数22件、参加者542人
- ・ ボランティアバンク・サークル出前講座（登録講師・団体派遣事業）
派遣件数44件、参加者1,085人
- ・ 生涯学習認定制度（認定事業の単位取得認定事業）
新規認定者：生涯学習士3人、生涯学習奨励士4人

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,195,497	1,043,633	0	0	0	1,043,633

(3) 市民センター事業費〔2款1項8目〕

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を整備し、子どもから高齢者まで、多種多様な学習意欲を喚起・支援するため、各市民センターにおいて、住民のニーズに応じた学習や地域課題に即した事業を実施しました。（家庭教育、青少年教育、成人教育、高齢者教育、地域活動等）

利用件数 6,528件、利用人数68,880人 ※貸館事業含む

《事業内容》

- | | | | | |
|-------------|------|--------|------|---------|
| ・ 中央市民センター | 利用件数 | 1,398件 | 利用人数 | 13,394人 |
| ・ 長内市民センター | 利用件数 | 1,882件 | 利用人数 | 15,253人 |
| ・ 小久慈市民センター | 利用件数 | 1,175件 | 利用人数 | 13,933人 |
| ・ 大川目市民センター | 利用件数 | 563件 | 利用人数 | 7,452人 |
| ・ 夏井市民センター | 利用件数 | 644件 | 利用人数 | 6,136人 |
| ・ 宇部市民センター | 利用件数 | 204件 | 利用人数 | 3,231人 |
| ・ 侍浜市民センター | 利用件数 | 368件 | 利用人数 | 5,495人 |
| ・ 山根市民センター | 利用件数 | 143件 | 利用人数 | 1,717人 |
| ・ 山形市民センター | 利用件数 | 151件 | 利用人数 | 2,269人 |

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
3,755,000	2,221,112	0	0	0	2,221,112

※ 大川目市民センターは「大川目市民センター指定管理費」において実施のため上記決算額に含まない

(4) 公民館類似施設社会教育事業費補助金〔10款4項1目〕

市民の最も身近な活動の拠点である公民館類似施設（自治公民館）が学習・集会、地域協働の実践の場として、継続的に地域住民が利用できるように、施設の補修・備品購入に係る費用の助成を行いました。

建設費補助率1/3（限度額400万円）、補修費補助率1/3（限度額50万円）、備品費補助率1/2（限度額10万円）

《事業内容》

- ・ 施設修繕費 補助件数16件 （主な修繕 屋根及び外壁、トイレ、床等）
- ・ 備品購入費 補助件数6件 （主な備品 冷蔵庫、調理台、収納庫等）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
3,000,000	2,317,000	0	0	0	2,317,000

【施策の評価】

地域全体で子ども達を育む環境づくりとして、家庭・地域・学校の連携を促進する事業を実施しました。また、多くのボランティアの協力を得て、多様な学習機会を提供することにより、目標を達成することができました。今後も引き続き事業の周知に努め、市民参画による学習機会を提供します。

また、各市民センターにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止やサークル等の活動自粛もあり、目標値を下回りました。今後も予防対策を取りながら、学習意欲の向上や利用促進に努めます。

また、公民館類似施設の活動や施設老朽化については、地域における社会活動の場を維持するため、補助制度を継続します。

【指標の状況(詳細)】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市民1人当たりの市民センター利用回数(回)◆	3.64	目標	3.71	3.78	3.86	3.94	4.02
		実績	2.09				
		達成率	56%				
生涯学習の成果を活かして教育活動や地域活動に参加する人数(人)	5,952	目標	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
		実績	6,538				
		達成率	109%				

2)	文化施設の連携と芸術文化活動の充実
----	-------------------

【令和3年度の取組】

(1) 文化会館自主事業費〔10款4項3目〕

多様なジャンルの芸術文化鑑賞機会の提供のため、芸術監督監修によるクラシック公演や演劇、0才から入場できるコンサートなど、多様なジャンルの鑑賞型事業を実施しました。

コロナ禍で前年度中止となった吹奏楽クリニック、合唱ワークショップなどの育成・参加型事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 鑑賞型事業（9事業12回、入場者数延2,112人）
- ・ 育成・参加型事業（14事業38回、入場者数延1,131人）
- ・ おらほーる劇場（山形教育室）など3事業が全部中止、3事業一部中止

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
29,215,000	22,138,422	558,307	0	13,224,875	8,355,240

(2) 文化会館改修事業費〔10款4項3目〕

久慈市文化会館は、開館から20数年が経過し、舞台照明・空調設備等、舞台照明及び空調設備等の老朽化が顕著となっており、施設設備の機能維持を図るため、次のとおり改修・修繕を実施しました。

《事業内容》

- ・ 空調冷温水コイル修繕工事 53,350,000円
- ・ 久慈市文化会館サスライト3マシン交換修繕 11,220,000円
- ・ 文化会館床面修繕ほか修繕2件 6,387,700円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
77,795,000	70,957,700	10,000,000	32,500,000	0	28,457,700

【施策の評価】

新型コロナウイルス感染症にかかる各種指針をふまえての入場定員の制限、感染拡大に伴う一部事業の中止、外出自粛の影響により、利用者数、参加者数ともに目標を大きく下回りましたが、事業の企画変更や感染症対策を講じた事業実施に努め、芸術文化環境の充実を図りました。

入場料収入は予算を下回りましたが、助成の採択を受けた事業について時機をとらえた変更申請等により、歳入の確保に努めました。

【指標の状況(詳細)】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
文化施設利用者数(人)◆※	103,127	目標	103,200	103,700	104,200	104,700	105,200
		実績	36,012				
		達成率	35%				
育成・参加型事業参加数 (人)◆	5,708	目標	6,500	5,500	5,500	6,500	5,500
		実績	1,131				
		達成率	17%				

※文化施設利用者数の基準値は、過去5年の利用者数の中央値

3)	図書館機能の充実
----	----------

【令和3年度の取組】

(1) 図書館で行う子育て応援事業費〔10款4項2目〕

子どもたちの読書活動を推進するため、優れた作家や作品に触れる機会の提供や創造力を高めるワークショップを開催し、子どもたちの健やかな成長や家庭・地域における子育てに役立つ事業を展開しました。

《事業内容》

- ・ 絵本作家による講演会（講師：宮西達也氏 参加者133人）
- ・ ダンボールアートワークショップ
（読み聞かせ・ダンボール絵画ボードの制作体験 参加者27人）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
550,000	527,370	0	0	0	527,370

(2) 移動図書館車管理経費〔10款4項2目〕

人口減少や地域の過疎化、新型コロナウイルス等感染症予防対策等の取組として、休館中も移動図書館車サービスを継続し、地域の学習支援や非来館サービスの充実に努めました。

また、安全な運行と地域における利便性の向上を図り、運行経路の見直しや山形図書館の図書館車の更新を行いました。

《事業内容》

- ・ 移動図書館車運行状況 延べ利用者数 個人 396人 団体 1,411団体
貸出冊数 個人 1,412冊 団体 21,437冊
- ・ サービスステーション（停留所）の見直し、団体利用への広報活動

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
612,000	407,583	0	0	0	407,583

(3) 久慈市立図書館指定管理費〔債務負担〕〔10款4項2目〕

幅広いニーズに応えた図書館サービスを提供するとともに、地域に親しまれ、にぎわいを創出するため、指定管理者と連携して各世代に応じた読書活動や講座等の学習機会の提供を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、電子図書館等を含めたサービスの充実に努めました。

《事業内容》

- ・ 図書館資料の貸出等
(入館者数98,529人、貸出者数30,323人、貸出冊数135,945冊)
- ・ 図書館資料の充実
(蔵書数143,551冊、視聴覚資料1,910本、電子書籍433本)
- ・ 読書推進事業、学習機会の提供
(施設見学・職場体験、各種講座、企画展等)

※ 実績内容は久慈市立図書館・久慈市立山形図書館の総計

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
48,223,000	48,223,000	0	0	0	48,223,000

【施策の評価】

久慈市立図書館が移転し2年目となり、施設の特性を生かした多様な事業の実施に取り組みました。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、一時期休館しましたが、市内外より注目をいただき、目標を上回る多くの方が来館し、1人当たりの貸出冊数も目標を達成することができました。

今後は、青少年の読書推進を含め、地域での学習活動の支援に努めるとともに、引き続き関係団体と連携し、親しまれる施設運営に努めます。

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
図書館入館者数(人)	40,751	目標	65,000	70,000	70,000	70,000	70,000
		実績	98,529				
		達成率	152%				
市民1人当たりの図書貸出冊数(冊)	2.7	目標	4.0	4.5	5.0	5.0	5.0
		実績	4.1				
		達成率	103%				

4)	地域の歴史と文化の継承と発信
----	----------------

【令和3年度の取組】

(1) 文化財保管・展示施設維持管理費〔10款4項1目〕

旧長内中学校跡を活用し運営している久慈市文化財保管・展示施設（通称：久慈市歴史民俗資料室）は、予約制により一般公開を実施しています。施設の敷地を会場に開催される小久慈朝市にあわせて特別公開を実施しました。その他、講師派遣や出前授業、「文化財めぐり」の開催により、久慈市の歴史と文化について知る機会の提供に努めました。

《事業内容》

- ・ 久慈市歴史民俗資料室の公開
- ・ 講師派遣、出前授業の実施
- ・ 文化財めぐりの実施

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,769,000	4,362,091	0	0	0	4,362,091

【施策の評価】

令和3年度は262人の来場があり、前年度と比較して約11%の増となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、来場者が大幅に減となる状況が続いています。小久慈朝市にあわせての特別公開は5回を予定していましたが、7月、8月、11月の3回の開催となりました。今後も収蔵資料の活用と公開に努めます。

3 生涯スポーツの振興

1) 生涯スポーツの充実

【令和3年度の取組】

(1) 生涯スポーツ推進事業費〔10款5項1目〕

多様な市民ニーズに応えるため、関係団体と連携しながら、スポーツ・レクリエーションの普及に向けて取り組み、市民誰もが主体的、継続的にスポーツに親しみ、健康増進と体力づくりができるような環境の整備・充実に努めました。

また、スポーツ関係団体との連携を強化し、スポーツ人口の拡大や選手の発掘、指導者の育成を図り、競技力の向上に努めました。

《事業内容》

- ・ スポーツ活動の実施（スポーツ教室 44回 延べ710人、スポーツ大会 1回 54人）
- ・ 各種大会の共催・後援（共催30件 延べ4,638人、後援31件 延べ9,949人）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
330,000	224,031	0	0	0	224,031

【施策の評価】

生涯スポーツに関する満足度平均値（市民満足度アンケート）は、3.10ポイントで、前年度（3.12ポイント）に比べ0.02ポイントの微減となっていますが、目標値を上回っています。新型コロナウイルス感染症の影響により多くのスポーツイベントやスポーツ教室の中止を余儀なくされましたが、感染予防対策を講じながらスポーツ活動機会の提供を図り、市民満足度がより高まるよう、生涯スポーツの推進に努めました。

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
生涯スポーツに関する満足度平均値(ポイント) ※市民満足度アンケート	2.96	目標	3.01	3.02	3.03	3.04	3.05
		実績	3.10				
		達成率	103%				

2)	体育施設の有効活用
----	-----------

【令和3年度の取組】

(1) 体育施設維持管理費〔10款5項2目〕

体育施設の快適な利用環境の形成を目指すとともに、施設の計画的な改修整備に努めました。

《事業内容》

- ・ 施設維持 18施設 27,141,114円
- ・ 施設管理（直営管理） 2施設 11,850,928円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
44,121,000	38,992,042	0	10,900,000	13,752,134	14,339,908

(2) 体育施設指定管理費〔債務負担〕〔10款5項2目〕

市民の誰もが運動やスポーツに親しみ、スポーツを生活の中に取り込めるよう、活動の拠点としての体育施設の利用促進と適正管理に努めました。

《事業内容》

- ・ 施設管理（指定管理） 17施設 98,310,000円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
98,310,000	98,310,000	0	0	0	98,310,000

【施策の評価】

指標である市民1人当たりの体育施設利用回数は、3.23回で、前年度（3.70回）に比べ0.47回の減となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用制限、スポーツ団体への活動自粛要請を行ったことなどによる個人・団体の利用自粛が大きく影響したものと捉えています。

また、人口減少や少子高齢化に伴い体育施設全体の利用者数は減少傾向にあることから、感染予防対策を徹底しながら、家族でもスポーツの楽しさや面白さを味わうことができるような運動教室やイベントを実施し、ライフステージに合わせ身近にスポーツに親しむことができる環境づくりに努めました。

【指標の状況（詳細）】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標（単位）	基準値 （R1）	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市民1人当たりの体育施設利用回数(回)◆	4.33	目標	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33
		実績	3.23				
		達成率	75%				

3)	柔道のまちづくりの推進
----	-------------

【令和3年度の取組】

(1) 市長杯争奪柔道大会経費〔10款5項1目〕

「柔道のまちづくり」を推進するため、関係団体と連携しながら大会を開催し、柔道の普及発展と競技力の向上を図るとともに、「柔道のまち久慈」を情報発信し、地域活性化に努めました。

《事業内容》

- ・ 市長杯争奪柔道大会の開催 124人

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
239,760	220,534	0	0	0	220,534

(2) 三船十段記念館運営管理費〔10款4項4目〕

三船久蔵十段の偉業と功績を後世に伝えるため、展示資料の適正管理を行うとともに、資料収集活動に努めました。

また、柔道の普及と柔道人口の底辺拡大を図るため柔道指導を行い、青少年の健全育成に努めました。

《事業内容》

- ・ 収蔵資料の適正な管理、展示
- ・ 柔道指導による柔道普及、柔道人口の底辺拡大

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
8,961,000	8,544,687	0	0	0	8,544,687

【施策の評価】

三船十段記念館入館者及び道場利用率は、22.3%で、前年度（22.47%）に比べ0.17ポイントの減となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツ団体への活動自粛要請を行ったことなどにより、道場利用者数が大きく減少したことが要因となっています。

柔道大会については、感染予防対策を講じながら安全な開催が可能か検討し、柔道をする人だけでなく、見る人、応援する人を含めた柔道愛好者及び柔道人口の拡大に努めました。なお、令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、8月、9月に資料館の休館、柔道稽古の休み措置を実施したため、利用率の拡大には至りませんでした。

【指標の状況(詳細)】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標(単位)	基準値(R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
三船十段記念館入館者及び道場利用率(%)◆	29.79	目標	30.11	30.56	31.01	31.46	31.91
		実績	22.30				
		達成率	74%				

【総合評価】

【学校教育の充実】

「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指し、総合的な学習の時間で地域や企業の方々からの協力を得ながら活動を行いました。今後も児童・生徒の活動の幅や視野を広げるため事業を継続していきます。

学力・体力等の各種数値は、おおむね目標値を達成しており、今後も指導主事学校訪問事業により、市内各小・中学校を訪問し、各校が立案し実施している「確かな学力育成プラン」の進捗状況の把握と指導に努めます。

国際理解教育については、中高生海外派遣事業は、海外派遣は中止しましたが、代替研修事業を実施し、外国語に触れる機会を確保しました。また、外国語指導助手(ALT)の派遣により、小・中学校における国際理解教育・外国語教育の充実が図られており、外国語に対する興味・関心がある児童・生徒の割合は目標値を上回りました。今後さらに充実を図り、目標達成に努めます。

特別支援教育については、就学支援コーディネーターを中心とした就学前の支援及び就学後のくじかがやきプラン特別支援教育支援員の配置による、児童生徒への目の行き届いた支援・指導を継続します。

情報教育の充実のため、情報通信技術支援員（ICT支援員）を配置し、教員に対して授業支援等を行ったことにより、児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合は、目標値を達成しました。今後も継続した支援の充実により、ICT機器を活用した学習活動を推進します。

学校施設については、久慈地区へのエアコン設置に向けて設計等を行いました。

久慈湊小学校の移転改築事業については、令和4年3月に公表された岩手県の津波浸水想定を参考に、移転候補地の安全対策の検討を行い、令和8年4月の開校を目指して事業を進めます。

学校給食の食材については、主食の米は久慈市産米を、牛乳は久慈地域産を使用し、その他の海産物・野菜類等の地域の産物についても、食材の旬や生産時期に応じて地場産品の活用を努め、地域産食材を3割程度使用しました。

【生涯学習の充実】

各市民センターにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止やサークル等の活動自粛もあり、市民1人当たりの利用回数は、目標値を下回りました。今後も予防対策を取り組みながら、学習意欲の向上や利用促進に努めます。

地域全体で子どもたちを育む環境づくりとして、家庭・地域・学校の連携を促進する事業を実施しました。多くのボランティアの協力を得て、多様な学習機会を提供することにより、目標値を達成することができました。今後も引き続き事業の周知に努め、市民参画による学習機会を提供します。

文化施設利用者は、新型コロナウイルス感染症に係る各種指針をふまえての入場定員の制限、事業の中止などにより、利用者数、参加者数ともに目標値を下回りましたが、事業の企画変更や感染症対策を講じた事業実施に努め、芸術文化環境の充実を図りました。

久慈市立図書館では、施設の特性を生かした多様な事業の実施に取り組みしました。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、一時期休館しましたが、目標を上回る多くの方が来館し、1人当たりの貸出冊数も目標値を達成することができました。今後は青少年の読書推進を含め、地域での学習活動の支援に努めるとと

もに、引き続き関係団体と連携し、親しまれる施設運営に努めます。

【生涯スポーツの振興】

生涯スポーツに関する満足度平均値は、令和2年度と比較し微減となっておりますが、目標値を上回っています。新型コロナウイルス感染症の影響により多くのスポーツイベント・教室の中止を余儀なくされましたが、感染予防対策を講じながら、スポーツ活動機会の提供を図り、市民満足度がより高まるよう、生涯スポーツの推進に努めました。

市民1人当たりの体育施設利用回数、三船十段記念館入館者及び道場利用率は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設の利用制限、団体への活動自粛要請を行ったことなどにより、目標値を下回りました。今後は感染予防対策を徹底しながら、ライフステージに合わせ、身近にスポーツを親しむことができる環境づくりに努めます。

Ⅲ 外部点検・評価

1 外部評価委員会の構成

役 職	氏 名	所属及び役職
委員長	大粒来 勝 男	久慈市スポーツ推進審議会 会長
副委員長	播 磨 孝 則	久慈市社会教育委員 議長
委 員	沢 里 優 子	岩手県公立学校退職校長会九戸地区会 理事
委 員	佐々木 和 久	久慈市文化財保護調査委員会 会長
委 員	高 橋 賀 子	久慈市P T A連合会 副会長

2 評価結果

外部点検評価は、「Ⅱ 点検・評価の結果」の各項目及び教育委員会の活動状況について、次のとおり実施し、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況は適正であると認められた。

1 学校教育の充実

1) 生きる力の育成

○ 教育の目的に基づき、「知・徳・体」の調和のとれた児童・生徒の育成を目指し、総合学習推進事業等が実施され、豊かな心を育むための体験や交流の機会の充実と、健やかな身体の育成が図られていると評価する。学習環境の整備により「考える力」が鍛えられ、教研式標準学力検査（C R T）における「学習状況が良好な児童生徒の割合」は、小・中学校ともに目標を達成しており、今後も「確かな学力育成プラン」の更なる推進を期待する。

また、「自分には良いところがあると思う児童生徒の割合」及び「体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合」は、中学校が目標を達成しており、成果をあげていると評価する。

しかしながら、小学校における「自分には良いところがあると思う児童生徒の割合」は、目標を達成しておらず、子ども達の自己肯定感を高め、個々の未来をはつらつと歩むため、学校教育のみならず、家庭・地域・社会と連携した取り組みの推進と、親と子がお互いに気づきの機会となるような家庭教育の充実や子どももの自律の心が芽生えるような講演会の開催などを期待する。

「総合的な学習の時間」を活用した、多彩な体験活動は、関係者の努力により、児童・生徒及び教職員にも人気のプログラムとなっているため、引き続き内容の改善と工夫が図られることを期待する。

- 学校教育活動全般について、コロナ禍においても細部まで気を配って実施しており、今後も努力していただきたい。

2) 国際理解教育の充実

- 苦手意識を抱く前の早い段階から外国語に触れることが重要であり、「外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合」が、小・中学校ともに目標を達成していることから、グローバル社会に適応した子ども達の意識醸成が図られていると評価する。

中高生海外派遣事業は中止となったものの、代替研修事業や外国語指導助手の活用による国際理解教育・外国語教育の充実が図られ、成果をあげていると認められる。

代替研修事業については、参加しやすいような開催手法や外国語指導助手（ALT）とともに活動ができる触れ合いの場の創出などについて研究し、今後、更なる事業推進を期待する。

3) 特別支援教育の充実

- くじかがやきプラン事業等が実施され、成果をあげていると評価する。

特にも、特別支援教育支援員の配置は、子ども達への成長支援として大きな効果を発揮している。

また、学校適応指導においても、不登校等課題を抱える子どもが、家庭以外にも安心できる居場所があるという重要な役目を担っていることから、場（適応指導教室）と人（指導員）の支援の充実を望む。

4) 情報教育の充実

- 情報処理教育振興事業等が実施され、「児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合」は、目標が達成されており、成果をあげていると評価する。

今後ますます高度化する情報化社会に主体的に関わっていく子ども達に、基本やモラルを学校教育で培ってもらうため、今後の事業推進を期待する。

5) 学習環境の充実

- 遠距離通学支援及び就学援助は、子どもの学ぶ権利に直結する重要な施策であり、成果をあげていると評価する。

今後も新型コロナウイルス感染症防止対策に留意のうえ、適切な支援の継続を期待する。

6) 学校施設の充実

- 児童・生徒数の減少が進むなかで、学校施設維持補修、新たな環境整備や経費等の山積みする課題への検討を重ね、学校施設の充実が図られており、成果をあげている。

今後も、計画的な整備と更なる施設の充実を期待する。

7) 学校給食の充実

- 給食を楽しみにしている子どもは多く、地場産品を活用した地域の特性、豊かな季節感、安心できるおいしさ等「食」の重要さが、給食に関係する方々の様々な努力により、コロナ禍においても安心・安全なおいしい給食として提供されている。

また、食文化学習の一端として、郷土食・行事食の提供をする際には、その歴史や伝承について、献立表、カード等の掲示資料や放送資料などにより、子ども達に関心を持って楽しく学べるような工夫がされており、地場産品の活用とともに今後も継続した取り組みを期待する。

- 子ども達の心身の健康にも大きな影響を与える朝食の欠食は、心配な課題となっており、家庭科等の授業や食に関する指導を通じて、子ども自身でも作れる簡単なレシピの紹介などによる自立への支援と食育の充実を期待する。

2 生涯学習の充実

1) 生涯学習機会の充実

- 学校・家庭・地域の連携協力推進事業等が実施され、「生涯学習の成果を活かして教育活動や地域活動に参加する人数」は、目標を達成しており、成果をあげていると評価する。

しかしながら、「市民1人当たりの市民センター利用回数」は、コロナ禍の影響により目標を下回っていることから、今後の利用促進対策を期待する。

また、子どもを育む地域環境は、各地区の積み重ねられた実践が定着し、継続されているが、支援者の高齢化等により世代交代が課題であるため、解決に向けた施策を期待する。

- 家庭・地域・学校との連携が最も必要とされるため、市民参画の学習支援を進めていただきたい。
- コロナ禍の影響により、主要事業である「ふるさと直送便」、「ボランティアバンク・サークル出前講座」などの多くの事業が自粛や中止となり、事業活動の足踏みが続いているため、感染症対策を講じた事業展開を期待する。
- 各市民センター事業は、本人の関心、参加意欲さえあれば活動が始められる「いつでも、どこでも、だれでも」の体制が整い、参加者の生涯学習環境は整備され、各地区の生涯学習の拠点として、様々なイベントや地域に根ざした企画が展開されている。
イベントの他にも「何があったらうれしいか」等について、参考として、各地域の小・中学生の意見を聞くことなどについて検討いただきたい。
- 公民館類似施設社会教育事業費補助金は、主体的な生涯学習推進の大きな支援策であり継続を願う。

2) 文化施設の連携と芸術文化活動の充実

- 文化会館自主事業等が実施されており、指標に掲げる「文化施設利用者数」、「育成・参加型事業参加数」は、コロナ禍における安全対策による事業の自粛や参加者数の減少により、目標を大きく下回っているが、安全な事業の実施に努めており、着実な成果を認める。

今後の施設利用や事業参加促進の取り組み強化に期待する。

3) 図書館機能の充実

- 図書館で行う子育て応援事業等が実施され、指標に掲げる「図書館入館者数」及び「市民1人当たりの図書貸出冊数」は目標を達成しており、成果をあげていると評価する。

久慈市情報交流センター（YOMUNOSU）が持つ、駅前という利便性、施設が有する多様な機能及び職員の適正な配置により、子どもから高齢者までが利用し易く、安全で安らぎある空間であることが利用の拡大に繋がっている。

今後とも駅前立地や複合施設の特性を生かした企画運営を期待するとともに、地元の自然・歴史関連の専門書・郷土図書のコレクションや電子図書についても充実を図っていただきたい。

4) 地域の歴史と文化の継承と発信

- 久慈市歴史民俗資料室を中心とした貴重な資料の収集・保存・修復等が行われ、収蔵物の一般公開や出前講座等の開催により、成果をあげていると評価する。

引き続き、久慈市の歴史と文化の保存・継承のため、地域の歴史・文化・遺跡や史跡等の調査研究などを推進し、地元行事の公開、文化財巡りの開催等、歴史に関心のある方々への対応や知る機会の提供に努め、地域の関心を深める手立てを講じていただきたい。

久慈市歴史民俗資料室について、公共財産である文化財の常設展示の見学は、予約制ではなく、市民や来訪者に向けて資料公開の場を拡大していただきたい。

3 生涯スポーツの振興

1) 生涯スポーツの充実

○ 久慈市スポーツ推進計画に基づき、生涯スポーツの振興を推進しており、コロナ禍の影響により依然として主要行事であるスポーツイベントやスポーツ教室が自粛や中止となるなかにおいて、指標に掲げる「生涯スポーツに関する満足度（市民満足度アンケート）」は、目標を達成しており、成果をあげている。

今後も、スポーツ関係団体と連携を図りながら事業の推進を図っていただきたい。

○ コロナ禍において、感染症予防対策を講じ、家族でもスポーツに親しめるような運動教室やイベントを実施し、ライフステージに合わせた身近にスポーツを楽しむ環境づくりに努めていると評価する。

○ 健康意識が高まるなかで、老若男女一同が多種多様な運動の機会を待ち望んでおり、スポーツに親しむ環境整備を継続して推進していただきたい。

○ スポーツを身近に感じることができるよう、親子レクや地域子供会等で取り組みやすいニュースポーツの紹介など検討いただきたい。

また、ウィズコロナによる生活意識や変化に対応し、各地域における親子での参加を促進するため、各市民センター・体育館を会場として、講師のWEB配信による、スポーツ教育やヨガ教室を開催することも検討いただきたい。

2) 体育施設の有効活用

○ 久慈市スポーツ推進計画に基づき、体育施設維持管理事業等が実施され、一定の成果をあげており、限られた予算を有効に活用し、施設の維持管理を行い、市民のスポーツ振興という目標を推進している。

しかしながら、コロナ禍の影響などから指標に掲げる「市民1人当たりの体育施設利用回数」は目標を下回る結果となっているため、今後、体育・スポーツに関する市民ニーズの把握に努めながら、体育施設の有効活用の促進に期待する。

また、昭和46年に設置された市民総合プールをはじめとする体育施設の多くは、30年から50年が経過し老朽化が著しいため、総合運動公園の整備を図りつつ、必要な改修等を行い適切な維持管理に努めていただきたい。

3) 柔道のまちづくりの推進

- 「柔道のまちづくり推進」のため、市長杯争奪柔道大会事業等が実施され、一定の成果を認めるが、コロナ禍の影響などから指標に掲げる「三船十段記念館入館者及び道場利用率」は、目標を下回っている状況である。

また、何事も触れてみるのが大切であり、子ども達の新しい興味ややる気に繋げるため、幼少期から柔道に触れる機会や、小・中学校における学校生活のなかで一度は三船十段記念館を訪れ柔道を体験できる機会など、本市の特徴である「柔道のまちづくり」を推進するうえで、柔道に触れる機会の創出と市民に親近感を持たれる施設づくりと活用のため、関係団体と連携し更なる事業展開を期待する。

- 三船十段記念館の入館者数が減少傾向にあるため、加盟する岩手県博物館等連絡協議会及び類似記念館施設等と連携し、今後の共同企画展開催の可能性や新たな切り口として特別展の開催などの機会について研究いただきたい。

4 教育委員会の活動状況

○ 教育委員会議については、定例会が12回、臨時会が4回開催され、教育に関する案件や教育委員会に求められた案件について、報告、議決が行われている。

また、会議の開催にあたっては、「広報くじ」に開催予定や傍聴案内を掲載するなど、広く周知されており、透明性は十分確保されていると評価する。

○ 教育費の予算執行率は教育総務費 96.37%、小学校費 88.98%、中学校費 91.55%、社会教育総務費 93.14%、保健体育費 95.63%、合計 93.27%となっている。

今後も計上された予算の適切な執行を期待する。

○ 令和3年度の事務局組織にあつては前年度と同様であるが、市立学校は、小学校が前年度より1校減の13校となり、中学校と合わせて21校が設置されている。

引き続き、教育行政の諸課題の解決のため、組織・機構の活性化に努めるとともに、必要な人材・人員・予算を確保し、組織が一丸となって諸施策を展開することを期待する。

参 考 資 料

- 資料 1 令和 3 年度教育委員会議開催状況
- 資料 2 令和 3 年度教育関連事業費決算概要
- 資料 3 令和 4 年度教育委員会機構図

【資料1】 令和3年度 教育委員会議開催状況

開催回数	開催日	定例会 臨時会	議案 報告	議案 番号	件 名	提出課等	議決年月日	議決 結果
1	R3.4.1	臨時会	議案	1	県費負担教職員に係る年度途中の人事異動の内申に関し議決を求めることについて	学校教育課	R3.4.1	原案 可決
2	R3.4.30	定例会	議案	1	久慈市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R3.4.30	原案 可決
			議案	2	久慈市社会教育行政中期計画(案)に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R3.4.30	原案 可決
			議案	3	久慈市スポーツ推進計画(案)に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R3.4.30	原案 可決
3	R3.5.26	定例会	議案	1	令和3年度久慈市一般会計補正予算(第3号)に関する意見の申出について	教育総務課	R3.5.26	原案 可決
			議案	2	久慈市スポーツ推進審議会委員の任命に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R3.5.26	原案 可決
			議案	3	久慈市学校給食センター運営委員会委員の委嘱に関し議決を求めることについて	学校給食センター	R3.5.26	原案 可決
4	R3.6.24	定例会	議案	1	久慈市就学援助事業実施要綱の一部改正について	教育総務課	R3.6.24	原案 可決
			議案	2	久慈市立小中学校管理運営規則の一部を改正する規則について	学校教育課	R3.6.24	原案 可決
			議案	3	文化財保護条例施行規則の一部を改正する規則について	文化課	R3.6.24	原案 可決
5	R3.7.29	定例会	議案	1	令和4年度に使用する小学校及び中学校の教科用図書の採択に関し議決を求めることについて	学校教育課	R3.7.29	原案 可決
			報告	1	奨学金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について	教育総務課	-	-
			報告	2	久慈市小中学校文化・体育大会補助金交付要綱の一部を改正する告示について	学校教育課	-	-
			報告	3	社会教育事業及び公民館類似施設等補助金交付要綱の一部を改正する告示について	生涯学習課	-	-
			報告	4	スポーツ・レクリエーション施設整備事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について	生涯学習課	-	-
			報告	5	生涯スポーツ全国大会等出場経費補助金交付要綱の一部を改正する告示について	生涯学習課	-	-
			報告	6	旧久慈市立長内中学校屋外運動場の管理に関する要綱の一部を改正する告示について	生涯学習課	-	-
6	R3.8.20	定例会	議案	1	令和3年度久慈市一般会計補正予算(第5号)に関する意見の申出について	教育総務課	R3.8.20	原案 可決
			議案	2	文化財の指定の解除に関し議決を求めることについて	文化課	R3.8.20	原案 可決
			報告	1	外国青年就業規則の一部を改正する規則について	学校教育課	-	-
7	R3.9.7	臨時会	-	-	(付議事件なし)			
8	R3.9.22	定例会	-	-	(付議事件なし)			
9	R3.10.22	定例会	議案	1	文化財の指定の解除に関し議決を求めることについて	文化課	R3.10.22	原案 可決
			報告	1	修学旅行キャンセル料補助金交付要綱の制定について	学校教育課	-	-
10	R3.11.24	定例会	議案	1	令和3年度久慈市一般会計補正予算(第7号)に関する意見の申出について	教育総務課	R3.11.24	原案 可決
			議案	2	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例に関する意見の申出について	教育総務課	R3.11.24	原案 可決
			議案	3	学校運営協議会規則の制定について	学校教育課	R3.11.24	原案 可決
			議案	4	令和3年度教育委員会事務点検評価報告書に関し議決を求めることについて	教育総務課	R3.11.24	原案 可決
11	R3.12.24	定例会	-	-	(付議事件なし)			
12	R4.1.21	定例会	議案	1	令和4年度教育行政方針演述に関し議決を求めることについて	教育総務課	R4.1.21	原案 可決

開催回数	開催日	定例会 臨時会	議案 報告	議案 番号	件名	提出課等	議決年月日	議決 結果
			議案	2	令和4年度久慈市一般会計予算に関する意見の申出について	教育総務課	R4.1.21	原案 可決
			議案	3	令和3年度久慈市一般会計補正予算(第9号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.1.21	原案 可決
13	R4.2.14	定例会	議案	1	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第1号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.2.14	原案 可決
			議案	2	令和3年度スポーツ表彰規程に基づく被表彰者の決定について	生涯学習課	R4.2.14	原案 可決
			報告	1	令和3年度教育奨励基金条例に基づく被表彰者について	教育総務課	-	-
			報告	2	令和3年度市民文芸賞条例に基づく被表彰者について	文化課	-	-
14	R4.2.28	臨時会	議案	1	県費負担教職員に係る令和4年度定期人事異動の内申に関し議決を求めることについて	学校教育課	R4.2.28	原案 可決
			議案	2	久慈市立学校職員の懲戒処分の内申に関し議決を求めることについて	学校教育課	R4.2.28	原案 可決
			報告	1	令和3年度教育奨励基金条例に基づく被表彰者について	教育総務課	-	-
			報告	2	令和3年度市民文芸賞条例に基づく被表彰者について	文化課	-	-
15	R4.3.8	定例会	議案	1	教育委員会職員の人事異動に関し議決を求めることについて	教育総務課	R4.3.8	原案 可決
			議案	2	久慈市就学支援委員会規則の一部を改正する規則について	学校教育課	R4.3.8	原案 可決
			議案	3	外国青年就業規則の一部を改正する規則について	学校教育課	R4.3.8	原案 可決
			議案	4	教育財産の用途廃止に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R4.3.8	原案 可決
16	R4.3.16	臨時会	議案	1	県費負担教職員に係る令和4年度定期人事異動の内申に関し議決を求めることについて	学校教育課	R4.3.16	原案 可決

【資料2】 令和3年度教育関連事業費決算概要

令和3年度 総務費(2款・教育関連)決算

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
2	総務費			20,993,360	20,971,600
	1	総務管理費		20,993,360	20,971,600
		1	一般管理費	20,633,360	20,611,600
			行政事務一般経費	283,360	283,360
			新型コロナウイルス対策事業費	20,350,000	20,328,240
		10	諸費	360,000	360,000
			九戸地方育英会負担金	310,000	310,000
			久慈高等学校長内校定時制教育振興会補助金	50,000	50,000

令和3年度 教育費(10款)決算

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
10	教育費			1,908,019,000	1,779,719,847
	1	教育総務費		214,100,000	206,330,471
		1	教育委員会費	3,042,000	2,727,300
			教育委員報酬	2,688,000	2,688,000
			教育委員活動費	354,000	39,300
		2	事務局費	184,587,000	178,885,105
			特別職給与費	12,389,000	12,302,443
			職員給与費	106,287,000	104,621,735
			教育委員会事務局経費	3,332,000	2,526,531
			教育奨励賞、市民文芸賞褒賞経費	937,000	705,001
			児童生徒教職員健康診断経費	11,952,000	10,184,225
			就学支援委員会経費	6,401,000	6,115,084
			中高生海外派遣事業費	65,000	26,000
			くじかがやきプラン事業費	38,996,000	38,873,400
			AED設置経費	880,000	869,220
			幼児ことばの教室事業費	625,000	391,861
			通学路安全対策事業費	1,012,000	601,700
			全国都市教育長協議会負担金	18,000	18,000
			東北都市教育長協議会負担金	5,000	0
			岩手県市町村教育委員会協議会負担金	17,000	16,800
			久慈地方教育委員会協議会負担金	690,000	690,000
			岩手県難聴・言語障害教育研究会負担金	17,000	17,000
			岩手県学校図書館協議会負担金	98,000	94,910
			岩手県特別支援教育研究会負担金	80,000	80,000
			久慈地域生徒指導推進協議会負担金	417,000	417,000
			久慈地区特別支援教育研究協議会負担金	80,000	80,000
			諸会議出席負担金	33,000	0
			久慈市学校保健会補助金	254,000	254,000
			私立幼稚園就園奨励費補助金	1,000	0

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
			学校施設整備基金積立金	1,000	195
	3		教員住宅費	2,622,000	2,280,340
			教員住宅維持管理費	2,622,000	2,280,340
	4		教育職員研修費	125,000	42,480
			教育職員研修経費	125,000	42,480
	5		教育研究指導費	23,724,000	22,395,246
			教育研究所運営費	7,160,000	6,827,372
			研究指定校経費	540,000	493,700
			教師用教科書指導書購入経費	400,000	384,243
			派遣指導主事経費	10,264,000	9,950,707
			小・中学校音楽発表会実施事業費	918,000	791,966
			学校適応指導事業費	2,276,000	2,128,315
			校外施設学習経費	127,000	126,200
			いわての復興教育推進事業費	248,000	245,535
			学びのサポート学習塾事業費	144,000	84,000
			スクールソーシャルワーカー派遣事業費	374,000	265,440
			修学旅行キャンセル料補助金	1,230,000	1,054,768
			岩手県教育研究所連盟負担金	4,000	4,000
			東北地区教育研究所連盟負担金	1,000	1,000
			久慈市小中高生徒指導連絡協議会負担金	38,000	38,000
	2		小学校費	344,080,000	306,176,085
		1	学校管理費	202,944,000	191,844,915
			職員給与費	31,479,000	30,855,348
			学校管理経費	99,480,701	95,812,130
			学校維持補修経費	40,331,975	37,845,052
			遠距離通学支援事業費	6,977,387	6,776,898
			学校図書整備費	2,092,937	2,092,937
			学校保健各種検査経費	1,963,000	1,691,525
			全国市長会学校災害賠償補償保険料	193,000	192,765
			遠距離通学支援事業費〔債務負担〕	11,621,000	8,636,610
			学校空調設備整備事業費	7,194,000	6,435,000
			独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金負担金	1,611,000	1,506,650
		2	教育振興費	123,639,000	114,331,170
			理科教材設備費	2,579,000	2,357,069
			要保護及び準要保護児童援助費	29,876,000	26,323,242
			特別支援教育就学奨励費	2,012,000	965,144
			情報処理教育振興事業費	59,593,000	58,273,628
			情報処理教育振興事業費〔繰越明許費〕	17,750,000	15,133,360
			集合学習推進事業費	29,000	19,411
			総合学習推進事業費	644,000	488,917
			教育活動費	11,156,000	10,770,399
		3	学校建設費	17,497,000	0
			久慈湊小学校移転改築事業費	17,497,000	0

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
	3	中学校費		300,877,000	275,466,175
		1	学校管理費	219,245,000	202,211,073
			職員給与費	7,837,000	7,412,971
			外国語指導助手招へい事業費	12,242,603	9,479,655
			学校管理経費	71,084,000	66,787,694
			学校維持補修経費	70,254,000	69,239,083
			遠距離通学支援事業費	32,241,397	29,426,020
			学校図書整備費	3,675,000	3,464,150
			学校保健各種検査経費	2,451,000	2,090,506
			全国市長会学校災害賠償補償保険料	106,000	105,721
			遠距離通学支援事業費〔債務負担〕	3,223,000	2,083,800
			部活動指導員配置事業費	2,316,000	1,542,612
			外国語指導助手補充事業費	1,809,000	1,795,128
			学校空調設備整備事業費	5,291,000	4,785,000
			独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金負担金	905,000	824,070
			中学校文化・体育大会参加補助金	5,714,000	3,078,663
			岩手県中学校総合体育大会久慈大会運営費補助金	96,000	96,000
		2	教育振興費	81,632,000	73,255,102
			理科教材設備費	1,323,000	1,223,035
			要保護及び準要保護生徒援助費	22,699,000	18,004,779
			特別支援教育就学奨励費	1,414,000	791,371
			情報処理教育振興事業費	35,005,000	34,234,834
			情報処理教育振興事業費〔繰越明許費〕	10,923,000	9,066,640
			総合学習推進事業費	696,000	660,771
			教育活動費	9,572,000	9,273,672
	4	社会教育総務費		459,996,000	428,470,849
		1	社会教育総務費	140,368,000	131,018,000
			社会教育委員報酬	286,000	143,200
			職員給与費	98,750,000	95,246,227
			社会教育委員活動費	120,000	25,890
			社会教育指導員経費	6,696,000	6,529,134
			社会教育行政事務費	617,000	75,690
			生涯学習推進事業費	2,195,497	1,043,633
			文化財保護調査委員活動費	223,000	158,160
			文化財保護事業費	5,439,000	3,145,500
			芸術文化振興事業費	328,000	187,712
			文化財保管・展示施設維持管理費	4,769,000	4,362,091
			学校・家庭・地域の連携協力推進事業費	6,910,503	6,910,133
			「食文化ストーリー」創出・発信モデル事業費	9,916,000	9,906,430
			岩手県社会教育連絡協議会負担金	34,000	33,500
			岩手県文化財愛護協会負担金	39,000	38,700
			岩手芸術祭巡回美術展負担金	100,000	100,000
			社会教育関係団体育成補助金	146,000	146,000
			公民館類似施設社会教育事業費補助金	3,000,000	2,317,000

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
			久慈市教育振興連絡協議会補助金	511,000	361,000
			久慈市郷土芸能保存団体協議会補助金	288,000	288,000
		2	図書館費	67,902,000	67,340,085
			図書館協議会委員報酬	85,000	23,600
			図書館運営管理費	17,769,000	17,517,886
			図書館活動経費	642,000	630,946
			移動図書館車管理経費	612,000	407,583
			図書館で行う子育て応援事業費	550,000	527,370
			久慈市立図書館指定管理費〔債務負担〕	48,223,000	48,223,000
			岩手県図書館協会負担金	10,000	9,700
			岩手県地域視聴覚教育協議会負担金	11,000	0
		3	文化会館費	229,411,000	208,452,099
			文化会館運営管理費	122,758,500	114,581,477
			文化会館自主事業費	29,215,000	22,138,422
			文化会館改修事業費	76,662,500	70,957,700
			公立文化施設連絡協議会負担金	32,000	32,000
			岩手県青少年劇場負担金	743,000	742,500
		4	三船十段記念館費	22,315,000	21,660,665
			職員給与費	13,354,000	13,110,978
			三船十段記念館運営管理費	8,956,000	8,544,687
			岩手県博物館等連絡協議会負担金	5,000	5,000
		5	保健体育費	588,966,000	563,276,267
		1	保健体育総務費	58,203,000	50,854,645
			職員給与費	36,233,000	34,145,680
			スポーツ推進審議会及びスポーツ推進委員経費	1,768,000	1,542,718
			社会体育行政事務費	187,000	57,171
			学校体育施設開放事業費	3,162,000	2,733,500
			生涯スポーツ推進事業費	333,000	224,031
			スポーツ振興号管理経費	534,004	418,061
			柔道タウン推進事業費	555,000	0
			三船十段杯争奪柔道大会経費	0	0
			市長杯争奪柔道大会経費	239,760	220,534
			東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業費	4,166,236	1,879,057
			岩手県スポーツ推進委員協議会負担金	56,000	56,000
			岩手県公立武道館協議会負担金	5,000	5,000
			久慈地区ふれあい柔道・剣道大会開催負担金	0	0
			久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会負担金	25,000	25,000
			久慈市民体育大会負担金	1,000,000	1,000,000
			岩手県体育施設協会負担金	2,000	2,000
			地域海洋センター岩手県連絡協議会負担金	30,000	30,000
			あまちゃんマラソン大会負担金〔地方創生〕	1,500,000	1,500,000
			久慈市体育協会補助金	5,784,000	4,894,580
			スポーツ少年団育成事業費補助金	1,967,000	1,646,925
			生涯スポーツ全国大会等選手派遣費補助金	656,000	474,388

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
		2	体育施設費	142,431,000	137,302,042
			体育施設指定管理費〔債務負担〕	98,310,000	98,310,000
			体育施設維持管理費	44,121,000	38,992,042
		3	学校給食費	388,332,000	375,119,580
			学校給食センター運営委員会委員報酬	60,000	0
			職員給与費	34,674,000	34,232,946
			学校給食センター運営管理費	351,541,000	338,907,634
			学校給食センター運営管理費〔繰越明許費〕	2,036,000	1,958,000
			岩手県学校給食センター協議会負担金	6,000	6,000
			久慈地区学校給食センター連絡協議会負担金	15,000	15,000

【資料3】

令和4年度 教育委員会機構図

